



平成25年3月12日
内閣府
政策統括官(科学技術政策・イノベーション)担当

「科学・技術フェスタ」の開催内容、 山本大臣出張日程及び取材要領について

平成25年3月16日(土)、17日(日)京都パルスプラザ(京都市伏見区)にて開催する「科学・技術フェスタ」の内容、山本大臣出張日程及び取材要領が確定しましたので、お知らせします。

「科学・技術フェスタ」は、「夢の数だけ未来がある。なりたい自分を発見しよう」のキャッチフレーズのもと、将来の科学技術を担う世代(高校生、中学生、小学生等の青少年)を中心に科学・技術に対する関心を深めることを目的に開催するものです。

同フェスタの開催内容が確定しましたので、別添のとおりお知らせいたします。

また、山本内閣府特命担当大臣の大臣出張日程及び本フェスタにかかる取材要領を併せてお知らせいたします。

<添付資料>

1. 「科学・技術フェスタ」開催概要
 2. 「科学・技術フェスタ」山本大臣出張日程及び取材要領
- 参考: 「科学・技術フェスタ」チラシ

(連絡先)

内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付
調査・分析担当 五十嵐、山本
電話: 03-3581-9929(直通)
FAX: 03-3581-9790

総合科学技術会議に関するHPアドレスはこちら
<http://www8.cao.go.jp/cstp/index.html>

「科学・技術フェスタ」HPアドレスはこちら
<http://www.science-festa.jp>

科学・技術フェスタ開催概要

1. 事業概要

日時 : 2013年3月16日(土)～17日(日)
 (16日:10:00～17:00(JAXAタウンミーティングは17:30まで))
 (17日:10:00～17:00)

場所 : 京都パルスプラザ 稲盛ホール、大展示場(京都市伏見区竹田鳥羽殿町5)

目的 : 将来の科学技術を担う世代(高校生、中学生、小学生等の青少年)を中心に最先端の分かりやすい科学・技術の成果などをわかりやすく発表するとともに、最先端の科学・技術の成果に関する展示、参加型イベントの実施を通じて、青少年の科学・技術に対する関心を深める。

2. プログラム(稲盛ホール)

日程	プログラム
3月16日(土) 10:00～10:05	開会式 ・内閣府特命担当大臣(科学技術政策担当)による挨拶
10:05～11:35	特別講演(45分×4コマ) 最近大きな話題になった金環日食、火星探査や山中教授のノーベル賞受賞にちなみ、最先端の科学技術の中から「宇宙」、「再生医療」の2分野から青少年向けの講演を行います。 第1部 宇宙分野 10:05～10:50 村山 斉(東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構/機構長) 「宇宙はなぜこんなにうまくできているのか」 10:50～11:35 横山 哲朗(宇宙航空研究開発機構(JAXA)有人宇宙環境利用ミッション本部 参与) 「日本の有人宇宙飛行活動のこれまでとこれから」
11:35～13:00	休憩
13:00～14:30	第2部 再生医療分野 13:00～13:45 岡野 光夫(東京女子医科大学副学長・教授) 「細胞から組織・臓器を作る挑戦: 難病を治す再生医療」 13:45～14:30 高橋 和利(京都大学iPS細胞研究所 講師) 「iPS細胞の不思議」
14:30～15:00	休憩
15:00～17:30	JAXAタウンミーティング ～宇宙から地球のことを考える～ 宇宙探査や宇宙太陽光発電などのJAXAの取り組みを紹介します。宇宙開発について一緒に考えましょう! 佐藤 毅彦(JAXA宇宙科学研究所 教授) 「失敗を乗り越える宇宙探査」 大橋 一夫(JAXA未踏技術研究センター高度ミッション研究グループ長) 「宇宙は再生可能エネルギーの宝庫～宇宙太陽光発電システム～」

<p>3月17日(日) 13:00～16:30</p>	<p>FIRSTサイエンスフォーラム3</p> <p>最先端研究開発支援プログラム(FIRSTプログラム)に選ばれた科学者が、世界をリードする研究の最前線の様子やそこに至るまでの道のりなどを紹介します。さらに、トップ科学者と来場した若者が語り合い、科学者の考え方や情熱に迫ります。</p> <p>第3回「ブレークスルー:自分の壁を乗り越えるために！」</p> <p>審良 静男(大阪大学免疫学フロンティア研究センター 拠点長) 荒川 泰彦(東京大学生産技術研究所 教授) 川合 知二(大阪大学産業科学研究所 特任教授)</p> <p>研究内容の紹介、若者とのインタラクティブ討論、アフタートーク</p>
---------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 大展示場特設ステージ ※各ステージ内容については、「科学・技術フェスタ」HPをご覧ください。[科学技術フェスタ 2013](#) で検索

団体名	プログラム	日時
福知山高等学校	The 羽 of ペットボトルロケット	16日 11:45 ～ 12:00
西舞鶴高等学校	SPP講座 地球環境と海の生態系	16日 12:10 ～ 12:25
嵯峨野高等学校	『コラッツの問題』とその類題	16日 12:35 ～ 12:50
南陽高等学校	1 「舞鶴湾の環境とそこに生息する生物との関係」 2 「環境が海洋生物の初期発生に与える影響」	16日 15:00 ～ 15:15
日本学術会議 若手アカデミー委員会	「若手研究者たちと考える、君達の、そして日本の未来」	16日 15:30 ～ 17:00
伏見工業高等学校	マイクロ水力発電の取り組み	17日 10:20 ～ 10:35
洛陽工業高等学校	洛陽ハンドの挑戦	17日 10:50 ～ 11:05
立命館高等学校	色素増感太陽電池の作製とその発電効率の条件	17日 11:20 ～ 11:35
立命館高等学校	岩が割れて冷える？～京都府福知山市における柱状節理についての研究～	17日 11:50 ～ 12:05
洛北高等学校	牛乳の泡の不思議～タンパク質の変性における界面活性作用の変化～	17日 12:20 ～ 12:35
科学技術振興機構 科学コミュニケーションセンター	出張”出前授業”「脳や体を動かす電気信号を感じてみよう！」	17日 12:50 ～ 13:20
科学技術振興機構 日本科学未来館	科学コミュニケーションのための大型映像作品「Young Alive! ～iPS細胞がひらく 未来～」	17日 13:35 ～ 14:05
産業技術総合研究所	スピーチ・ジャマー(イグノーベル賞受賞)開発にまつわるショートトーク	17日 14:20 ～ 15:20
世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI) 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 物質・材料研究機構国際ナノアーキテクトニクス研究拠点	最先端の材料科学をご紹介	17日 15:35 ～ 16:35

4. ブース内科学教室 ※各教室の内容については「科学・技術フェスタ」HPをご覧ください。【科学技術フェスタ2013】で検索

団体名	プログラム	日時
宇宙航空研究開発機構(T-01)	宇宙ホンモノ体験～宇宙で働くホンモノの人材との交流会～	16日、17日ともに 11:00～11:30、13:30～ 14:00、14:30～15:00、 15:30～16:00
国立循環器病研究センター(T-11)	知っていることで救われる！ 脳卒中教室	16日、17日ともに 10:30～、11:30～、 13:30～、15:00～ (1回20分～30分程度)
同志社大学(T-12)	角膜再生医療の最前線—講義と実習で最先端研究を知ろう！ 「再生医療で光を取り戻す～角膜再生医療の実際～」 小泉範子 生命医科学部医工学科 教授	16日 11:00～、15:00～ 17日 13:00～、15:00～
	「角膜上皮再生医療への挑戦」 中村隆宏 生命医科学部炎症・再生医療研究センター 准教授	17日 11:00～
	「体性幹細胞を用いた角膜内皮再生医療」 奥村直毅 生命医科学部医工学科 助教	16日 13:00～
テルモ科学技術振興財団(T-13)	再生医療をリードする先生方に新情報を聞いてみよう 東京女子医科大学教授 大和雅之氏、 理化学研究所チームリーダー高橋政代氏、 大阪大学教授 仲野徹氏、 京都大学教授田畑泰彦氏	17日 13:00～15:00
物質・材料研究機構(T-19)	金属板でオリジナルのキーホルダーをつくろう	16日、17日ともに 10:00～11:30、 12:30～14:30
	いろいろな材料を実験してみよう 「熱と材料の実験」	16日、17日ともに 11:45～12:15
	「磁石や磁性材料の実験」	14:45～15:15
	「低温と超伝導材料の実験」	15:30～16:00
京都大学(T-20)	“出張” 京都大学アカデミックデイ 「研究者の〇〇の話」 原田 浩(生命科学系キャリアパス形成ユニット 講師) × 阿部 賢太郎(生存圏研究所 助教)	16日 10:30～12:00
	「神話から100年後の未来を想像してみよう」 増田 智先(医学部附属病院 講師) × 江間 有沙(情報学研究科 特定助教)	16日 14:00～15:30
	「人付き合いの心理と数理」 佐藤 弥(霊長類研究所 特定准教授) × 瀨見 悠(理学研究科 博士課程)	17日 10:30～12:00
	「理系×文系 ガチ」 豊島 文子(ウイルス研究所 教授) × 小石 かつら(人文科学研究科 特定助教)	17日 14:00～15:30
科学技術振興機構 日本科学未来館(T-22)	ワークショップ「インターネットの仕組みを見てみよう！」	16日、17日ともに 10:30～11:00、 13:30～14:00
	ワークショップ「ジオスコープ～地球と私たちの『つながり』を考える」	16日、17日ともに 11:30～12:00、 14:30～15:00
	ワークショップ「身近にあるいろいろな曲線」	16日、17日ともに 12:30～13:00、 15:30～16:00
国立高等専門学校機構(R-1)	アイデア勝負！ 高専ロボコン IN 京都	16日、17日ともに 10:30～11:00、 13:00～13:30、 15:00～15:30
	高専ロボット教室 ～ロボットを操縦してみよう～	16日、17日ともに 11:00～12:00、 13:30～14:30、 15:30～16:30

5. 大展示場 ブース展示一覧※各ブース内容については「科学・技術フェスタ」HPをご覧ください。【科学技術フェスタ2013】で検索

ブースNo.	団体名称	展示内容
T-01	(独)宇宙航空研究開発機構	宇宙ホンモノ体験～宇宙で働くホンモノの人材との交流会 高校生を中心に、JAXAブース内での講演形式の職業紹介
T-02	(独)海洋研究開発機構	JAMSTECの活動内容(観測・地球環境・地球科学・シミュレーション等)や研究成果、海や地球に関する情報、最近のトピック等
T-03	(独)理化学研究所	113 番元素発見、核図表に関する展示
T-04	(独)情報通信研究機構	ネットワーク攻撃やスキャン高精度分析、リアルタイム観測・分析、ネットワーク可視化
T-05	京都産業大学	コンピュータ理工学部展示(インターフェイス・検索)
T-06	大阪産業大学	電気自動車(学生作 EVフォーミュラ)
T-07	島津製作所(株)	体験型教室(分光器)
T-08	東芝(株)	55インチガラスレス3Dテレビ・20インチ医用裸眼3Dモニタ(CTなどの医用画像の展示)、水処理
T-09	(独)産業技術総合研究所	・スピーチ・ジャマーの体験(2012年イグノーベル賞受賞研究) ・メンタルコミットロボット「パロ」 ・工作教室(紙コップを使った偏光万華鏡) ・小型移動検査ロボット DIR-3デモ
T-10	京都府立大学	産学公連携拠点研究施設の成果発表
T-11	(独)国立循環器病研究センター	人工心臓等先進医療機器の物品展示、心血管疾患・脳血管疾患予防及び発症時対応等の紹介
T-12	同志社大学	角膜再生医療展示・実験
T-13	(公財)テルモ科学技術振興財団	4名の再生医療の専門家と高校生20名でのパネルディスカッション(17日、13時～15時)その他、これ以外の時間帯はビデオ放映、機器展示
T-14	(独)日本原子力研究開発機構	「光」に関する実験、展示、工作教室の開催。 実験:カルピスで夕日を作る、プリズムを使って光を分ける、消えるコイン 工作教室:CDを使って虹を見る この他、原子力機構の研究・活動内容などの紹介
T-15	最先端研究開発支援プログラム	各先端研究の紹介 出展プロジェクト(中心研究者名) ①合原一幸(東京大学)、②審良静男(大阪大学)、③安達千波矢(九州大学)、④荒川泰彦(東京大学)、⑤江刺正喜(東北大学)、⑥岡野光夫(東京女子医科大学)、⑦川合知二(大阪大学)、⑧木本恒暢(京都大学)、⑨田中耕一(株式会社島津製作所)、⑩外村彰(代行:長我部信行、日立製作所)、⑪水野哲孝(東京大学)、⑫柳沢正史(筑波大学など)
T-16	東レ(株)	若手研究者による先端材料を用いた実験教室(水処理膜、有機EL、燃料電池)
T-17	(独)国立環境研究所	体験教室(家庭の電化製品に必要なエネルギーの違いを、参加者が自転車をこいで発電して体験)
T-18	住友化学(株)	「化学技術とノーベル賞」高分子有機EL、有機薄膜太陽電池、農薬・殺虫剤
T-19	(独)物質・材料研究機構	物質・材料の先端研究を紹介、金属を使った工作教室(刻印によるキーホルダー作り)、物質・材料に関する実験演示(超伝導、形状記憶合金など)
T-20	京都大学	学術研究の紹介(工学、理学、医学、人文科学等)。異分野研究者間対談、研究者と来場者とのコミュニケーション
T-21, 22	(独)科学技術振興機構	JST研究成果、未来館教室、サイエンスチャンネル上映、実験・工作教室
T-23	WPI(世界トップレベル研究拠点プログラム)	AIMR(東北大) & MANA(物材機構)、iCeMS(京大)、IFReC(阪大)& I2CNER(九大)、Kavli IPMU(東大) 各拠点の研究紹介
T-24	京都工芸繊維大学	産学官研究成果発表
T-25	龍谷大学	産官学連携事業成功事例、RECLレンタルラボ入居企業との共同研究サンプル等、理工学部紹介
T-26	京都学園大学	農産物・試食、研究に関するアンケート
T-26	朝日新聞社	JSEC(高校生科学技術チャレンジ)
K-01 ～ K-20	(独)科学技術振興機構 スーパー・サイエンス・ハイスクール、サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト、中高生の科学部活動振興プログラム、次世代科学者育成プログラム／未来の科学者養成講座等	・スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)9校 立命館慶祥高等学校、福島県立磐城高等学校、石川県立小松高等学校、愛知県立一宮高等学校、愛知県立岡崎高等学校、京都府立桃山高等学校、京都市立堀川高等学校、和歌山県立海南高等学校、広島県立広島国泰寺高等学校 ・サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)2校 岐阜県立加茂高等学校、奈良市立一条高等学校 ・中高生の科学部活動振興プログラム3校 梅村学園 三重中学校・高等学校(中学創作科学部・高等学校科学技術部) 岩手県立遠野高等学校(理科研究部)、宮城県仙台第二高等学校(化学部) ・次世代科学者育成プログラム／未来の科学者養成講座の成果発表3名 林 靖人(富山県立高岡高等学校1年)ほか2名
K-21, 22	京都私立高校	立命館高等学校(2小間)
K-23, 24	京都市立高校	伏見工業高等学校、洛陽工業高等学校
K-25	(独)国立高等専門学校機構	パネル展示
K-27, 28	京都府立高校	亀岡高等学校、宮津高等学校
R-1	(独)国立高等専門学校機構	ロボコンコーナー

「科学・技術フェスタ」山本大臣出張日程及び取材要領

1 山本大臣出張日程

山本内閣府特命担当大臣は同フェスタに出席します。登壇等主な予定は下記のとおりです。

10:00～ 開会式 挨拶（於：稲盛ホール）

10:10～ 展示会場 視察（於：大展示場）

2 取材要領

(1) 事前登録について

標記イベントの取材を希望される場合には、3月14日(木) 13時までに、下記アドレスから登録願います。

<https://form.cao.go.jp/cstp/opinion-0026.html>

(2) 当日受付について

当日は、京都パルスプラザ3F稲盛ホール前に設置された「関係者・報道受付」にて、記者証など本人確認のできるものをご提示ください。識別証、プログラム等の配布資料をお渡しします。

(3) その他注意事項

- ・会場内では、受付にてお渡しする**識別証を必ず着用**願います。
（※ムービー・スチールカメラの方は**社名入り腕章の着用**も併せてお願いします。）
- ・稲盛ホール内のみ、プレス席を確保しております。
- ・カメラ（三脚付）は、稲盛ホール内に、設置場所を指定して確保しております。
- ・1階ロビー内、2階のレストラン内では、docomoの公衆無線LANが使用可能です。
（※無線LANカードは各自でご用意の上、設定変更・接続についてもご利用者自身で行われますようお願いいたします。貸出は行いません。また、ご利用にはサービス提供会社へのお申込みが別途必要です。）
- ・その他、会場内での取材については、スタッフの指示に従ってください。

【 お問い合わせ先 】

内閣府政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付

- ・イベント全般に関する問合せ

調査・分析担当 五十嵐（いがらし） Tel 03-3581-9929(直通)

- ・事前登録・取材に関する問合せ

調査・分析担当 山本（やまもと） Tel 03-3581-9929(直通)